



はんえい

編集発行 | 京都商工会議所中小企業経営相談センター 〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル TEL 075-212-6467

地域資源の有効活用で 京都ならではの“強み”を磨く

歴史文化や芸術、デザイン、伝統技術…。身近に存在する資源に目を向けると、京都がいかにも魅力や可能性に恵まれた地域であるかを理解できる。きらりと光る地域資源の価値に気づき、自社のビジネスの中にうまく取り込むことによって、京都に基盤を置く企業や店舗ならではの強みを生み出すことが可能となるだろう。今回は、多様な資源を活用して、自社の価値を高めている取り組みを紹介する。



ツアーランド

企業名 株式会社ツアーランド
所在地 京都市中京区烏丸通二条下ル西側529 ヒロセビル4階
TEL 075-212-3070
URL <http://www.tourland.jp/>
代表者 岡田 榮

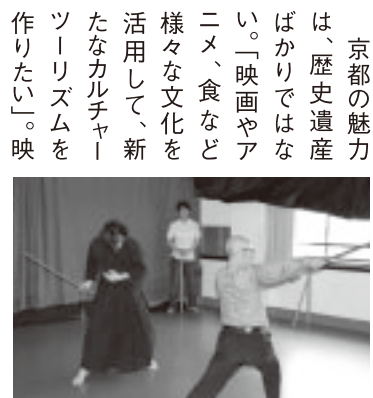
常在資源を掘り起こし 着地型観光の新たな可能性を提案

地域で暮らす人たちが 一体となって魅力を発信する

文化資源の活用で新たな カルチャーリズムを創造する

代表取締役の岡田榮さんは、大手旅行会社で二十年余り海外のツアーを手がけてきた、旅のプロフェッショナル。当初から、大人数で名所旧跡を巡るお仕着せの観光に疑問を感じていたという。「お客様のニーズに応じた着地型の旅行が提供できないか」。例えば、ロンドンでは、「王室ツアー」や「ギロチンツアー」などいくつものミニツアーが開催され、地元の人たちが案内役となつて、ガイドブックに載っていない場所を訪ね歩く。「そこで暮らす人たちが一体となつて、地域の資源を発信している」と話す。

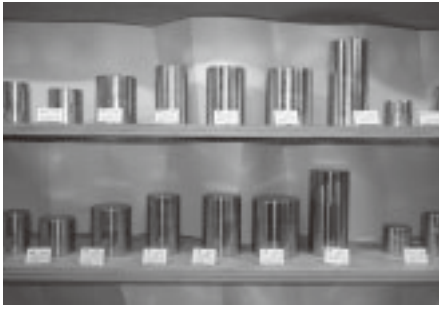
こうした取り組みをヒントに、平成十六年「新撰組スペシャルウォーキングツアー」を企画した。参加者を新撰組の隊士に見立て、近藤勇や沖田総司にふんじたガイドとともに京都の街を巡察。三条木屋町周辺では、幕末さながらに不逞浪士がチャンバラを繰り広げて盛り上げてくれる。毎日受付のツアーで、延べ千六百名以上が参加するなど大反響を呼んだ。「観光客がタイムスリップして主人公になれる。京都の奥深さの表れ」と岡田さんは言う。



京都の魅力は、歴史遺産ばかりではない。「映画やアニメ、食など様々な文化を活用して、新たなカルチャーリズムを作りたい」。映画監督の中島貞夫氏の協力を得て、東映京都撮影所や八幡市と久御山町間の木津川に架かる流れ橋など、時代劇ゆかりの場所を訪ねる「シネマ紀行」は、オールドファンから人気を集めた。また、こだわりの京豆腐を食べ歩くツアーは、京都府が実施した観光ブランド推進事業「味の巡礼 着地型旅行プラン」の部で優秀賞を受賞。今後は、マンガの舞台や魔界スポットを巡り歩くツアーも実施していくという。

岡田さんはまた、地域に埋もれた常在資源を掘り起こし、賑わい創出や観光振興につなげる取り組みにもかかわっている。京丹後市では、地元行政や住民、NPO団体等と協力しながら、ユネスコの世界ジオパークに登録された美しい自然や丹後ちりめんなどを紹介するツアーを企画、注目を集めた。

「観光客だけでなく、地域の人たちが幸せになれる、それが着地型観光の本来の姿」と口元を引き締める。



開化堂

DATA 企業名 株式会社開化堂
所在地 京都市下京区河原町六条東入梅湊町84-1
TEL 075-351-5788
URL http://www.kaikado.jp/
代表者 八木 聖二

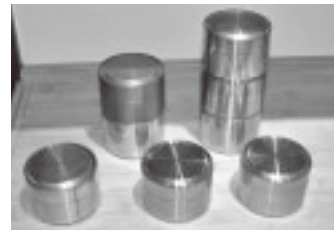
手作りの職人技を活かし 茶筒と過ごすライフスタイルを提案

茶文化の中心・京都の目利きによつてはぐくまれた伝統技術

日本で最も古い歴史を誇る最高級茶筒司。明治八年、創業者がイギリスから輸入した鉄力テツリキを用いて、円筒型の丸缶を作ったのが始まりだという。以来、百年余り、伝統的な技術を大切にしながら、一つひとつの商品を熟練職人が丹精込めて手作りしている。「京都は宇治茶の産地として知られる。私たちの技術は、目利きの人たちによつてはぐくまれてきた」と取締役の八木隆裕さん。茶筒の上蓋と胴の継ぎ目を合わせれば、上蓋が缶の中の空気を押し出しながらすつと自然に閉まっていく。気密性が高く中身が湿りにくいので、茶葉のほかに「コーヒー豆やシリアルなどの保存にも適しているという。工芸品のように繊細でありながら、使い勝手や機能性にも配慮されている。

店頭には、鉄力だけでなく、銅や真鍮を素材に使った大小さまざまな茶筒が並び、それぞれ独特の色みがあつて、味わい深い。長く使えば使うほど、手ごすれで素材の風合いや光沢が変化していくといい、「茶筒というのは、日常使いの中でその魅力を増していく」と笑顔をみせる。

オールドニューの新感覚商品で顧客の心をつかむ



八木さんは、これまで培ってきた茶筒技術を活かし、現代のライフスタイルに合った新感覚の商品を積極的に提案している。イタリヤのデザイナーの意見を参考に作ったという「バスタ缶」、コーヒーを焙煎する知人の依頼を受けて製作した携帯用の「珈琲ドリッパーセット」など、実用品としてだけでなく、インテリアとして買っていく顧客もいるという。「新しいものをこしらえることで、伝統産業の幹の部分を見直すことができれば」。省スペースの茶筒を作れないかという発想で生まれた「だんだん」は、銅・鉄力・真鍮それぞれの茶筒をセットにして組み合わせたもの。小分けにして使うことも、重ねて茶筒の鮮やかな色合いを楽しむこともできる。

二年ほど前から、自分たちの商品を紹介する個展をロンドンで開催している。ヨーロッパでは長く使われたものに価値を見出すという意識があり、茶筒は美しいデザインを含めて高い評価を得ているという。「私自身の挑戦。国を超えて、京都の茶筒の認知度を高めていきたい」。八木さんの職人としての誇りが垣間見えた。

三条小橋商店街

DATA 団体名 三条小橋商店街振興組合
所在地 京都市中京区三条小橋西入ル中島町86
TEL 075-241-0696
URL http://www.sankoba.net/
代表者 小森 一宏

幕末維新の舞台となった 歴史文化の物語をつむいで発信

京都のリソースを活用して地域ブランドを高める

三条大橋西詰から、三条通の両側に五十以上の店舗が軒を連ねる商店街。繁華街に近く、ひっきりなしに人や車が往来するが、「目的を持って訪ねてくる人ばかりではない」と小森一宏理事長は語る。歴史や文化がたくさんはぐくまれてきた三条界隈。その魅力を知ってもらおうと、幕末維新の旧跡や古典文学に登場する名所を掘り起こし、案内板や弥次喜多像を設置するなど情報発信を行ってきた。最近では、カメラを片手に、地域を巡る歴史ファンも増えてきているという。

「京都には豊富なリソースがある。様々なチャンスを活かして、集客につなげたい」。時代祭では、毎年きらびやかな行列が三条通を練り歩く。同商店街では、三条小橋の近くに特設スタジオを組んで、観光客向けに時代絵巻を解説する実況アナウンスを行っている。



花街の舞妓さんとツーショットで写真が撮れる企画が好評で、行列が通り過ぎた後も商店街は多くの人たちで賑わうという。また、祇園祭の宵々山に合わせて、幕末の池田屋騒動殉難者を供養する式典を催すなど、京都の歳事や伝統行事をうまく活用して地域の魅力を何倍にも膨らませている。

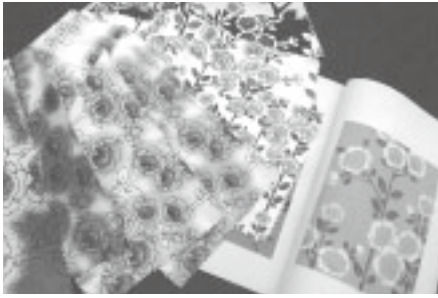
買い物客が思わず立ち止まる、宝探しの楽しさを提供する



「今まで素通りしていた人が、ちよつと立ち止まって商店街をのぞいていくような仕掛けづくりが必要」と小森さん。昨年末、地域にゆかりの深い坂本龍馬にちなんで、「龍馬からの暗号」と銘打ったイベントを実施した。龍馬の五人の末裔が営むと設定した店舗を訪ね当て、ヒントをもとに暗号を解き明かすと、豪華な特選品が当たる。暗号をひも解くヒントは商店街や個店、地域の中に潜んでいる。「普段は商店街に足を運ばないような人もたくさん参加してくれた」と小森さんは話す。

ほかにも、八百円で各店自慢の一品の食べ歩きができる「さんごばバル」など多彩なイベントを開催。まるで宝探しのように、買い物客自身が商店街の魅力を掘り起こすユニークな試みを行っている。

今後は、土日祝日の午後限定で、商店街の前の通りを歩行者天国にしたいと考えている。「何度も行きたい、歩きたいと思ってもらえる商店街をめざしていく」と小森さんは語る。



高橋練染

DATA 企業名 高橋練染株式会社
所在地 京都市右京区山ノ内宮脇町1-1
TEL 075-802-3111
URL http://www.seisuke88.com/
代表者 高橋 聖介

西陣に眠る伝統文様の活用で 心に響くモダンジヤパニズムを創出

大手に真似できない
独自フィールドで強みを発揮する

創業以来六十五年間、洋服地の整理仕上げの工場を営んできた。整理仕上げは、生地との風合いや機能性を左右する最終的な工程。「日々、新たな技術に挑戦する中で、こうすればいいの...という思いがあったが、分業制の川下の立場ではアイデアを活かすことが難しい」と代表取締役の高橋聖介さん。葛藤を抱える高橋さんの運命を変えたのが、今から八年前、西陣の老舗・菱屋善兵衛の蔵に保存されていた二千種類に及ぶ図柄や裂地との出会いだった。明治時代に活躍した京都の画家たちの自由闊達な作品に接して、「本当に和柄かと目を疑った。和洋折衷のモダンの極致に心奪われた」と振り返る。

先人が残した伝統文様と自分たちの最新技術を融合させて、オリジナル商品を生み出せないだろうか。半年後、高橋さんは新ブランド「seisuke88」を立ち上げた。生地を染色するための大型機械を二台導入し、企画・デザインから製造・販売まで一貫して手がける体制を整えた。「大手アパレルと同じ土俵で勝負しても勝ち目はない。フィールドを変え、地域資源に特化したモノづくりで差別化を図っていく」と話す。

伝統素材に現代ニーズを添えて
ほんまもんシンの魅力を引き出す



同ブランドが提供するアイテムは、レディスファッションからインテリア、雑貨類までバラエティに富んでいる。一番人気は、日本古来の梅や椿をモチーフにした商品。伝統文様の形はそのままに、輪郭を強調したりぼかしたり、背景に流行色を取り入れることで、オリジナルとは見違えるほど斬新なデザインが紡ぎ出される。「古い図柄には一つひとつ意味が込められている。現代ニーズを取り入れながら、日本人の心に訴える商品が提案できれば」と意気込む。

昨年九月には、サンリオとコラボレーションして、バッグやポーチなどの新商品を開発した。人気キャラクターが秋の草花の中に隠れていたり、おめでたい吉祥文様の中にさりげなく描かれていたり、ファンならずとも思わず類が緩んでしまう愛らしさが魅力。「いつの時代でも、ほんまもんは価値がある。京都ではぐくまれた資源を活かしてブランドを向上させたたい」。蔵の中には、未知の宝がまだまだたくさん埋もれている。

HAN-EI EYES

取材後記 地域資源の価値を 見抜く目を磨く

地域資源って、何だろう？ よく聞く言葉だが、ビジネスになるようならノーズが、そうそう簡単に見つかれば苦労しない...。取材をする前は、漠然とそう思っていた。最初に訪れたのは、高橋練染だった。百五十年前の古い西陣のデザインを見たとき、高橋さんは全身に電流が走るほどの衝撃を受けたという。もし、このとき、ただの古い布切れだと気に留めなければ、現在のブランドはなかったろう。高橋さんは、自社の技術をエンドユーザーに伝える方法はないかと、日々模索を続けていた。伝統デザインを取り入れた新商品を開発するのに、その時間はかからなかったという。地域資源は特別なものではなく、身の回りに様々な形で存在している。それらを意味のある宝ととらえるか否かによって、その価値が決まるということを学んだ。

三条小橋商店街では、歴史遺産を活用した振興事業を行っている。ロマンあふれる幕末の名所旧跡を整備し、さらに「龍馬の子孫」が登場するユニークな体験型イベントを開催して、観光客の興味や関心を地域から商店街に向ける工夫をしているのが面白い。また、ツアーの取材では、京都に埋もれた

歴史以外の資源に気づかされた。京都では日本で初めて映画が上映された地といわれる。往年の銀幕スターが参加したシネマツアーは好評だったそうだが、それはただ企画のユニークさが受けたのではなく、映画文化に対する思いが人々の心の中で醸成され、共感を呼び起こすことができたからではないかと思う。「カルチャーリズム」という概念も斬新だった。

最後に訪れた開化堂は、自社が培ってきた伝統技術そのものが地域資源だった。京都では、焼物の技術からセラミックスを生み出したり、金銀箔粉の技術から電子基板の開発を行うなど、伝統と革新の融合に取り組んできた企業が多い。八木さんは、伝統技術そのものの根を見失うことなく、現代のライフスタイルに合わせた新商品の提案で顧客開拓に努めている。

取材を通して、京都ほど豊かな資源に恵まれた地域はないということをおぼろげに知った。今回取り上げた事例のほかにも、目を凝らせばたくさん魅力あるリソースが見えてくるはずだ。それらをうまく掘り出し、磨き上げ、価値を高めることで、ビジネスチャンスは広がっていくに違いない。

本部

京都豊商工協同組合

伝統技能の伝承者たる気概をもって！
第七十九回 京都豊技術競技会

京都豊商工協同組合（磯垣昇理事長）と京都豊技術専門学院（奥田明学院院长）は、十一月十七日（水）に京都府総合見本市会館で第七十九回京都豊技術競技会を開催した。次代を担う豊職人のたまご二十一名が会場し、日頃学んだ技能を競った。結果は左記の通り。

【京都府知事賞】奥西浩則、鈴木拓也、加藤和幸、池田優樹【京都市長賞】山下数広、藤本憲太、安田優来、下西功【京都府職業能力開発協会賞】坂爪幸栄、安武淳夫、宮崎達生、梅尾厚弘【京都府技能士会連合会長賞】三宅悠介、鳥井克真、重富力人、永易健吾【京都府中小企業団体中央会長賞】西廻朋浩、瀬口博文【株式会社新聞社長賞】田中雄大、清田理仁【株式会社新聞社長賞】富田隼平（順不同・敬称略）



京都豊技術専門学院は、京都豊商工協同組合の組合員の下で見習いとして働きながら技術を学べる唯一の職業訓練校として同組合が昭和二十八年に創設。昭和三十三年には職業訓練校として知事認可。現在、同学院の生徒は豊店の後継者から一般の子息まで幅広く、出身地も京都府をはじめ十三都府県に及ぶ。研究科一年八カ月・普通科二年の計三年八カ月の課程で、一人前の豊技能士を目指して技術の習得と勉学に励んでいる。

洛南支部

稲荷繁栄会

伏見稲荷大社鎮座千三百年祭
手作りののぼりで盛り上げる！

稲荷繁栄会（久安康雄会長）

では、商売繁盛の神様として全国でもトップレベルの参拝客数を誇り、中国、欧米など世界各国の観光客も多数訪れる伏見稲荷大社が今年で鎮座千三百年を迎えるにあたり、門前町の商店街として手作りののぼりを作成し、地域帯に飾りつけを行って、参拝客を迎える雰囲気盛り上げている。



のぼりの作成には、頑張る商店街を応援する京都府の「小規模企業等下支え緊急支援事業補助金」を活用。デザインは地元伏見工業高校の生徒のアイデアをベースに商店街と関係者で協議を重ねて作り上げた。神社関係者からも好評で、商店街だけでなく同大社の敷地内にも飾り付けを行っている。また一般参拝者からも「譲って欲しい」と要請を受けるほどの人気で、今年一年は商店街一丸となつてのぼりを立て続け、商売繁盛を願う。稲荷繁栄会では、これまでも伏見工業高校とのコラボレーションにより「伏見ぐる人形」や「伏見ぐるカルタ」などを製作販売し、伏見の魅力を発掘・発信してきた。今回、鎮座千三百年の記念として手作りしたのぼりでも、若い力とアイデアを活かしながら稲荷地域の繁栄につなげている。

洛北支部

税務特別相談会のお知らせ

「税務のごとく」
お困りごとはありませんか？

本所洛北支部では、今年で第五回を迎える「税務特別相談会」を開催します。

開催日は個人所得税の申告時期にあわせて二月二十一日（月）二十四日（木）までの四日間（二十一日は通常の専門相談日）。洛北支部の相談コーナーで各日一名の税理士が特別相談員として午前十時から午後四時まで（受付は午後三時半まで）皆様の質問に答えます。確定申告の相談はもちろんのこと、経費区分や記帳など税務に関するあらゆる相談に対応します。

この相談会は予約不要（先着順）・無料で開催し、洛北支部エリア（北区・左京区）だけでなく全市の事業者を対象としています。ぜひこの機会を利用して疑問の解消にお役立てください。多くの方のご来所をお待ちしています。

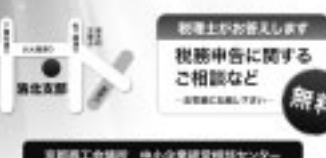
洛北支部(2月)

相談日	時間
21日(月)	13時～17時(専門相談)
22日(火)	10時～16時(特別相談)
23日(水)	10時～16時(//)
24日(木)	10時～16時(//)

*受付は終了時間の30分前まで *各日12時～13時は昼休み

税務
特別相談会

平成23年2月22日(火)～24日(木)
午前10時～正午
午後1時～午後3時30分
京都商工会議所 洛北支部
左京区下鴨高木町6アトリエフォー1F
TEL. 075(701)0349



お問合せ

洛北支部
左京区下鴨高木町6アトリエフォー1階
(高木町交差点西入る南側)
075-701-0349

洛央支部

協同組合京都表装協会

第九十五回「表展」を開催
表装の魅力を発信する



協同組合京都表装協会（岡崎昭理事長）では、十二月三日（金）～五日（日）、京都文化博物館において「表装展覧会（表展）」を開催した。同展覧会は表装技術の向上発展と研究成果の発表および後継者の育成を目的に毎年開催。明治四十二年に第一回を開催してから今年で九十五回を迎えた。

会場では、気品あふれる人物画で評判の高い上村松園の作品など、軸装や額装などで仕立てられた八十七点（掛軸六十九点、額十七点、建具点）が展示された。ゆつくり作品を楽しむことができるようお茶席を設けるなど趣向を凝らし、期間中は千人を超える来場があった。表装という京都の伝統技術・文化に包まれ、来場者は日々の喧騒を忘れて心豊かなひと時を満喫していた。

また、十二月四日

（土）には、とくに優れた作品に対して京都府知事賞、京都市長賞、京都商工会議所会頭賞など各賞の表彰式が行われ、出展作品の中から選ばれた八作品が表彰された。本年の商工会議所会頭賞には鈴木大雅堂の三浦雄一郎氏による『白兔』が選ばれた。



洛西支部

高雄保勝会

高雄もみじ・三尾のライトアップ
神護寺・金堂夜間特別拝観

高雄保勝会（山本信会長）は、恒例の「高雄もみじ・三尾のライトアップ」を十一月一日（月）～十五日（月）に開催した。

いわゆる三尾と呼ばれ、紅葉の名所の一つとして知られる高雄は、昼間、険しい溪谷一面に表れる鮮やかな紅葉の風景も一見の価値があるが、辺りが暗くなる夕方五時にライトが点灯されると、遙か古の隠れ里に迷い込んだような錯覚を覚えるほどに幽玄で幻想的な風景へと変化する。

期間中は、密教美術の宝庫と知られる古刹で、弘法大師ゆかりの神護寺にて金堂の夜間特別拝観も行われ、境内の紅葉がライトアップされる中で薬師如来像（国宝）の凛とした姿を拝観することができた。

また、高雄中学校の和太鼓部による伝統の「もみじ太鼓」の演奏や、神護寺参道を会場に高雄小学校児童の絵を灯るうに活用した作品の展示など地元参画型のイベントも行われた。琴や二胡のミニ演奏会も開かれ、茶店で和菓子や甘酒を楽しみながら音楽に聴き入るなど、風情を満喫する行楽客の姿も見られた。

同保勝会の山本会長は、「ライトアップの期間が短くなったが、入場者は三千数百人を超える勢いで、昨年を上回る賑わいを見せた」「今後とも、地元の方々の協力を得て続けていきたい」と意欲的に語った。



本部

京都三条会商店街振興組合

地域一丸となつて盛り上がる
天理市本通り商店街を視察

全長約八百メートル、京都一長いアーケードといわれる京都三条会商店街振興組合（上田照雄理事長）では、十一月十四日（日）に移動講習会を開催し、同商店街を上回る約二キロメートルのアーケードを誇る天理市本通り商店街を視察した。



天理市本通り商店街は、「一般客向けの「川原城アーケード街」と、神具を扱う店舗が中心の「三島アーケード街」の二地区で構成され、平成二十二年四月、中小企業庁の「新・がんばる商店街七十七選」に京都三条会商店街とともに選ばれている。

視察にあわせて両商店街では情報交換を行い、防犯カメラの設置後二年で八件の検挙に結びついている天理の状況に、京都の参加者から感嘆の声が上がった。また、三条会商店街の「子育て広場」が月に三回程度の設置状況なのに対して、本通り商店街では常設（土日祝日を除く）の子育て支援センター「にぎわいプラザ」を設けているなど、参考になる取り組みも多くあった。本通り商店街では、市や関係機関と一体となったイベントや売り出しを行っており、三条会商店街でも今後行政や関係機関との連携をさらに深めたいという声が多く出た。

京都三条会商店街では、視察した商店街の取り組みから多くのことを学ぶとともに、同商店街で行うスタンブ事業や独自企画のイベントなどの強みも再確認できた。参加者は商店街の活性化に向けてこれまで以上に熱心に取り組んでいく。

洛北支部セミナー

「変化をチャンスに！」融資制度や経営改革事例などを紹介



講師の説明を熱心に聞く出席者(12月3日)

本所洛北支部では、十二月八日(月)、「京都府の中小企業融資制度のあらまし」をテーマに京都府商工労働観光部経営支援課の久世懐春氏を講師に招いてセミナーを開催した。講演では中業企業融資制度の特徴である「長期」「低利」「固定金利」といったポイントや、金融機関と保証協会、京都府の三者でリスクを分担している仕組みについて分かりやすく解説し、出席者は熱心に耳を傾けた。その後も、融資審査や必要となる経営指導などの条件について活発な質疑応答があり、有意義なセミナーとなった。

また、十二月三日(金)には、中小企業診断士の岩橋亮氏を講師に招き「小規模事業者の経営改革と販路開拓」をテーマにセミナーを開催。自社の歩みと現状を直視し、変化をチャンスととらえて前向きにチャレンジする姿勢の重要性について説明するとともに、小規模事業者の経営改革と販路開拓の具体的な事例紹介や問題提起がなされた。さらに経営革新計画と知恵の経営報告書の作成支援などについても紹介し、出席者は自身の経営に役立てようと熱心に耳を傾けた。

本所では、十二月十七日(金)、中小企業の経営者などを対象に「知恵の経営」推進セミナーを開催し、約五十名が参加した。

当日は、テントウワン中小企業診断士事務所(株) 代表の前田直樹氏から、実例をもとに「知的資産(知恵の)経営」報告書作成のポイントやその効果などについて紹介。次に、本所の支援により京都府「知恵の経営」実践モデル企業の認証を受けた(有)井口包丁店が事例紹介を行った。



の経営」報告書の作成をサポートしていく。

「知恵の経営」推進セミナー

「知恵の経営」で自社の強みを魅せる!

平成二十二年度 地域活性化推進委員上期連絡会議

リーダーの心構えを学ぶ

本所は、地域活性化推進委員上期連絡会議を十二月十七日(水)に開催し、推進委員百四十二名が参加した。

当日は、京都全魚類卸協同組合理事長で、河市水産(株)代表取締役会長の池本周三氏が「経営者、業界のリーダーとして、市場に捧げた六十年間」と題して講演。六十年にわたり中央卸売市場の仲卸業務の第線で活躍し、経営者として業界トップを維持するだけでなく組合運営にも手腕を発揮してきた経験から、組合員や社員を守る

ためには、時には厳しい言葉も必要となることなど、トップとしての心構えや知られざる苦労話などがユーモアを交えて披露された。

また、(株)日本政策金融公庫京都支店 国民生活事業 融資第三課長 榎崎幸治氏より、セーフティネット貸付などの融資制度について説明があり、参加者らは熱心に聞き入っていた。



経営者の皆様へ もはや労災リスクは「事故」だけではありません!

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする

全国商工会議所の『業務災害補償プラン』



うつ病による自殺や過労死など新しい労災は年々増加。そしてその賠償金も高額化の傾向に…。

しかも、平成18年の労働安全衛生法の改正により、企業側の責任は厳格化の方向。これらの労災リスクにしっかり対応でき、しかも低廉な掛金で加入できる新しい補償プランができました。

業務災害補償プランの特徴

- 全国商工会議所のスケールメリットによる低廉な掛金(約半額水準)
- 労災訴訟に備える「使用者賠償責任保険」を標準補償
- 政府労災保険の給付を待たずに*保険金のお支払いが可能
- 契約は無記名式。短期労働者やパート・アルバイトも包括自動補償
- 掛金は、売上高で算出OK、そして全額損金算入可能

*政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保険は給付決定後の支払いになります)

保険期間は2010年10月1日~1年間。
中途加入は毎月受付しています。加入月の翌々月1日から補償開始されます。
本内容は業務災害補償プランの概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

京都商工会議所 中小企業経営相談センター 共済担当
電話：075-212-6463

お見積り、ご加入手続きは引受保険会社にお問合せください。

【制度引受保険会社】東京海上日動火災保険(株) 【制度運営】日本商工会議所

お問合せ先

株織彦

ITの活用で

伝統産業の付加価値を伝えたい

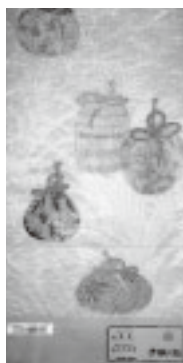


樋口恒樹さん

着物や帯はもちろん、几帳やふくさ、バッグ、和装雑貨など、質の高い西陣ブランドの染織商品を提供している。「技術力はよそには負けません」と話すのは、代表取締役の樋口恒樹さん。同社が得意とする「ぬれ緯紗」は、濡れた緯糸を乾かしながら一本一本手織りしていく伝統的な技法で、最近では西陣でもあまり見かけなくなつたという。ベテラン職人が丹精込めて織り上げた生地は、織目が美しく、軽くてなめらかな風合いが魅力。袋帯の高級素材などとして使われている。

樋口さんはコンピュータがまだ一般的でない時分から、IT機器の積極的な活用に取り組んでいる。お客様から注文を受けたとき、あるいは新たに商品開発を行うときなど、「どんな素材を使って、いつ誰がどんな加工をしたか、費用はどれくらいかかったかなど、すべてデータベース化してきました」。着物の仕立て寸法だけでも、五千件以上の顧客情報が蓄積されているという。

これまでの生産管理の実績を活かし、平成十九年に染織業や卸売業、加工業など八社と連携して、染織商品のトレーサビリティシステム（はんなり京都きもの博士）を立ち上げた。各社が提供する商品について、生産・加工の工程や原材料、産地、価格等の情報をホームページ上で明らかにしようというもので、「今まで見えなかった部分を明確にすることで、西陣織の付加価値を伝え、消費者の信頼強化につなげたい」と意気込む。



DATA

明治45年創業。独自の技術で染織した、高品質な着物や帯、和風インテリアなどが人気。関連8社で取り組んでいる伝統産業のトレーサビリティシステムは全国でも例がなく、経済産業省主催「中小企業IT経営力大賞2010」のIT経営実践認定企業に選ばれるなど注目が集まっている。

京都市上京区堀川通中立売上ル 206-303 ☎075-451-0470

専門相談のご案内

小規模事業者の皆様の経営上のご相談に各専門家が適切なアドバイスをします。お気軽にご利用ください。

相談無料

秘密厳守

京都商工会議所 中小企業経営相談センター

- 洛央支部 ☎075-212-6460
- 洛北支部 ☎075-701-0349
- 洛南支部 ☎075-611-7085
- 洛西支部 ☎075-314-8771

お問合せ

相談分野	時間	相談日	相談場所
法律	午後1時～午後4時 受付は午後3時30分まで	毎週(火)	洛央支部
経営	午後1時～午後4時 受付は午後3時30分まで	毎週(水)	洛央支部
	現地派遣型(事前予約制)		
税務	午後1時～午後5時 受付は午後4時30分まで (事前予約可)	第2・4(木)	洛央支部
		第1・3(月)	洛北支部
		第2・4(火)	洛西支部
		第2・4(水)	洛南支部
雇用・労務管理	午後1時～午後5時 受付は午後4時30分まで	第1・2・3・4(金)	洛央支部
不動産諸税 資産運用	午後1時～午後5時 受付は午後4時30分まで	第1・3(木)	洛央支部
店舗デザイン	(事前予約制)		洛央支部
IT	(事前予約制)		洛央支部
国際ビジネス	(事前予約制)		産業振興部 ☎075-212-6450

税務

所得税、事業所得、譲渡所得など、法人税、消費税、事業承継・相続税、贈与税、事業税、固定資産税、確定申告の仕方など相談、助言。

経営

財務分析、生産管理、マーケティングなどの諸分野に関する相談、助言など。

法律

契約上や取引上のトラブル(金銭債権回収、契約違反、金銭貸借、不動産売買など)その他、相続、保証人などの法律問題。

国際ビジネス

中国をはじめ海外ビジネス展開におけるアドバイス。

IT

事業経営に関わるIT活用の相談、助言など。

不動産諸税・資産運用

不動産及び資産の相続と贈与・資産運用など、実勢価格や公的評価を参考に税制面を踏まえながら相談、助言など。

店舗デザイン

外装デザイン、店内スペース、商品ディスプレイ、照明、色彩その他、個店の活カアップの相談、助言など。

雇用・労務管理

雇用に関連する助成金制度の紹介をはじめ、労務管理全般に関する相談、助言など。



ニュー京商ビジョン セカンドステージにおける 知恵ビジネス支援

本所では、知恵ビジネス推進室を中心に、これまで中小企業活力サロンや活力見学会、知恵産業・経営大会の開催など、知恵ビジネスの普及啓発につながる事業を行ってきました。また、知恵のチャレンジャーネットワークを創設し、事業者間のネットワーク形成をはかるとともに、知恵ビジネスプランコンテストによる知恵ビジネスの発掘と知恵ビジネス支援チームによるハンズオン支援を行ってきました。

そして、セカンドステージでは、知恵ビジネスの広がりを

点から線、面へと誘発させるため、創意工夫や独創力を発揮して知恵ビジネスに取り組む企業へのマッチングや販路拡大支援をはじめ、新たな社会的ニーズを背景に成長が見込まれる環境や観光、クリエイティブ産業などの分野で多様な知恵ビジネスを生み出すための支援を強化します。さらに、成長を続ける中国・アジア市場でのビジネスへの支援にも取り組みます。

(次号は「がんばる中小企業支援」について紹介します)

中小企業にイノベーションを起す

事業内容

- 知恵ビジネス支援
 - 知恵ビジネス交流会
 - 知恵ビジネスプランコンテスト
 - ハンズオン支援、マッチング支援
 - 販路拡大支援
- 新成長分野支援
 - 新成長分野での企業ネットワーク化
 - 分野別研究会による新ビジネス支援
- 「グローバル産学官連携拠点」事業の推進
 - 環境、健康分野における情報発信と相談体制の整備
- アジアビジネス支援
 - 中国及びアジアにおけるビジネス支援

重点事業プラン

A1-1. 知恵ビジネス支援プラン

- 知恵ビジネスプランコンテストなどによる発掘・育成の加速化
- 知恵のアライアンス推進事業(仮称)による企業マッチング支援により協創ビジネスモデルの創出を図る
- 知恵ビジネストレードフェア(仮称)開催による知恵ビジネス企業群の販路拡大支援

A1-2. 新成長分野支援プラン

- 観光・おもてなし産業…観光の質的転換を目指す新サービスへの支援強化
- 環境産業…環境をテーマとした企業ネットワークの構築と産学公連携による新環境ビジネス育成支援
- クリエイティブ産業…ネットワークの形成と創造的文化産業の振興

A1-3. アジアビジネス支援プラン

- 現地視察、展示会出展支援による進出、販路拡大支援
- 京都府上海ビジネスサポートセンターの共同運営
- 京商アジアビジネス交流会及びアジアビジネス相談デスクの開設によるアジア成長ダイナミズムの取り込み支援

小規模事業者のための 経営改善資金融資制度

マル経 資金融資

無担保・無保証人・低金利 (手数料無料)

マル経融資の設備資金貸付について、当初
2年間の貸付利率が**0.5%低減**されました!

適用期間 ● 平成23年3月31日まで

融資の条件

- 返済は元金均等月賦返済(残債方式で、利息は毎月減額)
 - 信用保証協会による保証も不要
 - 融資限度額の範囲内で、マル経の借替の利用もOK
 - 返済期間は、設備：10年以内 運転：7年以内
(運転資金1年以内、設備資金2年以内の据置も可)
- ※ご相談の内容によっては、ご希望に沿えない場合があります。



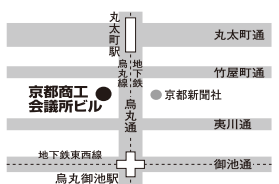
利用の対象

- 従業員数が20人以下(商業・サービス業では5人以下)の事業者の方
(ただし、法人役員、家族従業員、パートは除く)
- 従前から商工会議所の経営指導を受けている方
- 所得税・法人税・事業税・住民税を完納している方
- 日本政策金融公庫の融資対象業種の方
- 京都市内で、最近1年以上営業している方

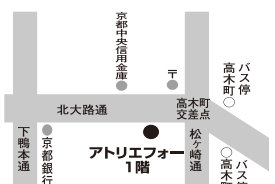
融資限度額
1,500万円
(設備・運転を併せた限度額)

金利
1.95%
(平成23年1月12日現在)

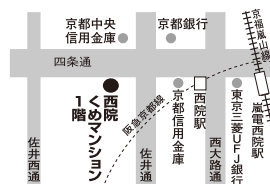
事業所のある行政区の各支部へご相談ください (下記地図参照)



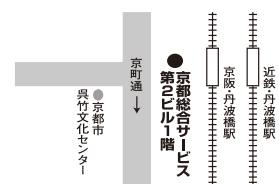
本部・洛央支部 (上京区・中京区・下京区・東山区・山科区)
TEL 075-212-6467・6460
FAX 075-256-9743
中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル6階・1階



洛北支部 (北区・左京区)
TEL 075-701-0349
FAX 075-791-8505
京都市左京区下鴨高木町6 アトリエフォー1階



洛西支部 (右京区・西京区)
TEL 075-314-8771
FAX 075-314-8911
右京区西院巽町13 西院くめマンション1階



洛南支部 (伏見区・南区)
TEL 075-611-7085
FAX 075-603-2601
伏見区京町7丁目11 京都総合サービス第2ビル1階